

化学療法指示書

登録番号 48

CDDP + VP-16 3~4週毎 4コース

ID:					
氏名				指示者	
身長	cm	体重	kg	体表面積	m ²

・小細胞肺癌
・神経内分泌癌

血清Cr: mg/dl Ccr: ml/min(Cockcroft-Gault)

CDDP (cisplatin、シスプラチン) 80mg/m² = ()mg/body day1
VP-16.(エトポシド) 100mg/m² = ()mg/body day1,2,3

※内服薬
Day1: アプレピタント(125mg) 1cap ルートキープ時に
Day2, 3: アプレピタント(80mg) 1cap 朝食後
Day4: デカドロン4mg 2錠 朝食後

コース目 月 日(day 1)

生理食塩液100ml ルート確保・フラッシュ用

パロノセトロン注(0.75mg) 1袋
デキサート注(6.6mg) 1A
デキサート注(1.65mg) 2A

ルートキープ時に
イメント(125mg) 1cap内服

15分

生理食塩液 250mL
エトポシド ()mg

60分

KN3号 500mL
硫酸マグネシウム補正液 8 mL

90分

KN3号 500 mL

90分

マンニトールS300mL

フロセミド20 mg 静注
(マンニトールS終了後、i.v.)

30分

生理食塩液 500mL
シスプラチン ()mg
(全量500mLとする)

120分

生理食塩液 500mL

90分

KN3号500mL

90分

コース目 月 日(day 2)、 月 日(day 3)

生理食塩液100ml ルート確保・フラッシュ用

生理食塩液 100mL	
デキサート (6.6mg)	1 A
デキサート (1.65mg)	2 A

15分

生理食塩液 250mL	
エトポシド ()mg	

60分

◆ 嘔気時:(開始後28日目)まで 適宜下記を投与

- 1) グラニセトロン注(3mg/50mL) 1袋+エリーテン(10 mg) 1A 点滴静注(30分)
(1日に2回まで)
- 2) 生食100 mL+デキサート(6.6mg) 1A+エリーテン(10 mg) 1A 点滴静注(60分)
(1日に1回まで)

◆ 投与開始基準

1 コース目開始基準	2 コース目以降開始基準
PS:0-2	PS:0-2
WBC \geq 4000 / μ L	WBC \geq 4000 / μ L
好中球 \geq 2000 / μ L	好中球 \geq 2000 / μ L
Hb \geq 9.5 g/dl	
Plt \geq 100000 / μ L	Plt \geq 100000 / μ L
AST \leq 95	AST \leq 95
ALT \leq 110	ALT \leq 110
感染を伴う 38℃以上の発熱がない	感染を伴う 38℃以上の発熱がない

◆ 化学療法の休止もしくは投与量変更の基準

血小板数、白血球数及び好中球数の最低値	CDDP	ETOP
WBC $<$ 1000 / μ L	変更なし	80mg/m ² へ減量
Plt $<$ 20000 / μ L	変更なし	80mg/m ² へ減量
好中球数 $<$ 1000 / μ L+38℃以上の発熱	変更なし	80mg/m ² へ減量
血清クレアチニンが正常値の1.5倍以上 (2.1mg/dl 以上)	60mg/dl へ減量	変更なし